

子ども夢フォーラム

News!

NPO(非営利任意団体)
2017.9.15 (No.103)

【隔月発行】発行責任者：高木真理子

残暑お見舞い申し上げます！

朝晩はずいぶん過ごしやすくなりましたが、日中、まだしばらくは暑さが居座る気配です。まだまだ蒸し暑いですね。熱中症対策など体調管理への配慮を一年中、迫られているような気がします。

夏の疲れから体調など崩されていませんか。

豪雨・地震など天災が多発しています。

これから台風被害も気になります。

みなさま、おげんきですか^^?

季節の変わり目、お風邪など

召しませんようにくれぐれもご自愛くださいませ！

第21回 受け手養成講座、始まる！

受け手養成講座も回を重ねて今回が第21回目です。

講師のみなさまのご協力のおかげと深く感謝して

おります。当講座は、9月9日(土)に弁護士の多田先生による公開講座からスタートしました。

子どもに耳を傾ける

～子どものパートナーを志して～

事件をおこした多くの少年たちとの関わりの様子、子ども一人一人に向き合う様子など、やさしい語り口から私たちに大切なことがしっかり伝わってきました。

「子どもが意見を言える場が必要、そのためには、耳を傾ける大人の存在が必要である。」

チャイルドラインも
そんな大人の存在として
子どもたちが位置づけて
くれるとうれしいです。

多くの方に、チャイルドラインを理解していただくことと、そして関わってくださる方が増える機会として、チャイルドライン受け手養成講座は、子ども夢フォーラムにとって、重要な講座として位置づけています。

茂木健一郎氏(脳科学者)

講演「学びのベストプラクティス」の内容も一部ご紹介していただきました。Utubeでも聴くことができます。チェックしてみてくださいでしょうか？

2017. 8. 26「登校拒否・不登校を考える夏の全国大会」

親子のリレーションシップほくりく

白山市子どもの権利条例制定 10周年記念共催事業

「子どもが輝くまちづくりをめざして」
～白山市子どもの権利条例に学ぶ～

日時：2017年10月21日（土）10時～17時
会場：白山松任学習センターなど
共催：白山市教育委員会

オープニングは、国指定無形文化財・重要無形民族文化財人形浄瑠璃“での舞”が披露されます。その後、明橋代表の基調講演やシンポジウム、午後から分科会があります。分科会では、白山市と富山の子どもの権利を楽しく学ぶ「子どもの権利に学ぶ」や、「子どもの生き辛さに寄り添う」、「大人の生き辛さに寄り添う」が予定されています。

私たちが聴く姿勢を示せば、子どもたちは、キラ☆光る言葉を私たちに投げかけてくれます。それはもう圧巻です!!
子どもに教えるを乞う、がいいですね^^。

当日は、松任駅前通りが白山開山1300年祭のため歩行者天国になり、屋台がたくさん出るそうですよ。



↑ポスターになっている絵は、金沢高校美術部員の作品です。

講演会にいらしてきました!

石川県内の不登校問題
現状と提案

基調講演講師：奥地 圭子 氏
(NPO 法人東京シューレ理事長)

日時：2017年9月10日（日）
13時～16時半

会場：金沢市教育プラザ富樫
主催：一般社団法人LYHTY（リュフト）

奥地さんは、「フリースクールからの進路」という演題で話され、子どもが自らの人生をどう歩んでいくか、主体は子どもであり、子どもが自由に考えて良いものである。「進路」をひらいていくとき、重要と思われるのは、本人の自己肯定感である。と話されたのが印象的でした。学校に行く、行かないにとらわれず、本人が自分を受け入れ、この自分が大切、「僕は僕でいいんだ」と思え、自分の存在や価値に目覚めていくよう、周囲の大人の関わり方が大切と。

フリースクールを経た子どもたちのその後の事例も多く示しながらのお話は、とてもわかりやすかったです。1970年代後半に、ご自身のお子さんの不登校に悩み、親の会を開くうちに、子どもの居場所の必要性を感じたことから今に至っているとのことでした。すごいエネルギーだと思いました。

昨秋成立した「教育機会確保法」にも関わっていらしたそうです。まだ修正の余地はあるようですが、学校以外の機会が法で認められたことは子どもたちにとって大きな一歩! ですね。

講演会のご案内

「SOSを出せていますか?」
SOSに気づいていますか?」

日時：2017年12月3日（日）
13時半～16時

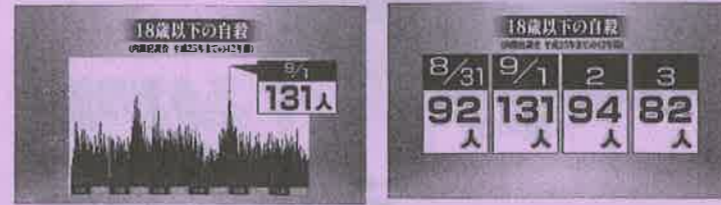
会場：石川県地場産業振興センター
講師：石川 彩華 氏 (NPO 法人Light Ring. 代表理事)

主催：石川県／かけがえのない命を守る
ネットワークいしかわ

生き辛さを抱えている人たちはSOSをだすことが苦手であり、周りにいる人たちも出されるSOSに気づいたり十便に受け止めたりすることが出来ないことが多い。講演に学び、老若男女誰もが支えあえる社会をつくるために出来ることはないかを考えあう機会になればよいと思います。

10月はじめにチラシができるので、詳しくは、子ども夢フォーラムのホームページに掲載する予定です。

厚生労働省のまとめによりますと、小学生と中学生それに高校生の自殺は、平成21年以降、毎年300人前後で推移し、去年は320人にのぼりました。さらに、内閣府が平成25年までの42年間に自殺した18歳以下の子ども1万8048人を、自殺した日付別に調べたところ、9月1日が最も多く、131人にのぼったことがわかりました。(NHK)



平成25年までの42年間のデータ (内閣府調べ)



こんな言葉が
新聞やテレビの見出しに
.....

中高生が相次ぎ自殺か

新学期迎えたばかり

夏休み明けに子どもの自殺が集中

夏休みが明ける8月末から、東京都内の学校の校舎やマンションから飛び降りるなどして中高生2人が死亡し、1人が重傷を負っていることが分かりました。1日午前、八王子市の中学校で2年生の女子生徒が校舎から飛び降り、腰の骨を折る重傷を負いました。警視庁によりますと、女子生徒は直前まで友人に人間関係について相談をしていたということです。また、先月30日には、台東区の中学2年の男子生徒がマンションから飛び降りて死亡しました。31日には、都内の高校に通う男子生徒が渋谷区内の自宅で首をつって死亡しているのが見つかりました。警視庁はいずれも自殺とみています。文部科学省は、夏休み明けの前後は自殺が増える傾向にあることから、家族や関係機関などが見守りを強化してほしいとしています。

4日午前6時前、東京で中学3年女子が……
4日午前7時すぎ、東京で高校3年男子が……
.....
2人とも夏休み明けで新学期を迎えたばかり

5日中3男子が
高速道路の橋から飛び降り……

チャイルドラインを続けてくる中で、近年、「死にたい」という言葉が多く聞かれるようになりました。子どもは、悩みや不安を周りの大人に言いづらいつ感じています。迷惑をかけるから…心配するから…大騒ぎされるから…周りから“元気な子”と思われている子だって、元気がないときもあります。長期の休みの間になんとか元気になるうと思っています。でも、始業式が近づくと、眠れない、お腹が痛いなど、様々な症状が心身にしたりします。「別に行かなくていいんだよ」の一言を伝える勇気を子どもの近くにいる大人が発することができたら、子どもはどんなに気持ちが楽になるかと思えます。学校だけがすべてではないという認識が社会全体の常識になったら、子どもたちは、今よりはるかに生きやすくなるはず、と思うんです。

新学期が始まる日、まわりのみんなが「おはよう、今日から学校だね」って笑顔で言葉を交わすとき、「私は学校に行きたくない」ということを考える気持ち、何となくわかります。だから思うの、そう思うこと、それはそれでいいじゃないって。

投稿から

平成29年度版「自殺総合対策大綱」が7月2日に閣議決定されました。大綱には、～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～という副題がついています。自殺総合対策における当面の重点施策12項目の中に、子ども・若者の自殺対策を更に推進するが盛り込まれています。具体的なポイントとして、「いじめを苦しめた子どもの自殺の予防」「SOSの出し方に関する教育の推進」「子どもへの支援の充実」「若者の特性に応じた支援の充実」など7項目があります。



【事務局のおもな動き】

★チャイルドラインは、月～土、全国で実施中★
0120-99-7777 (16時～21時)

≪いしかわは、金曜日と土曜日に受けています！≫

- 9月 5日(火) 講演
- 9日(土) 第21回受け手養成講座①
- 13日(水) 打合せ
- 16日(土) " ②③
- 23日(土) " ④⑤
- 24日(日) 石巻
- 25日(月) 打合せ
- 26日(火) リレほく石川実行委員会
- 28日(木) 金沢市WG
- 29日(金) 日本女性会議部会
- 10月 2日(月) 説明会(大阪)
- 4日(水) リレほく石川事務局会
- 5日(木) かけがえのない命を守るNW
- 6日(金) 打合せ
- 7日(土) 第21回受け手養成講座⑥⑦
- 13・14日 日本女性会議in苫小牧
- 18日(水) パパ子育て講座(白山)
- 21日(土) リレほく石川大会
- 22日(日) 講座
- 23日(月) 委員会
- 27日(金) 打合せ
- 28日(土) 第21回受け手養成講座⑧⑨
- 11月 1日(水) 講演(松任)
- 6日(月) 講演(金沢)
- 9日(木) リレほく3県事務局会
- 11日(土) 第21回受け手養成講座⑩⑪
- 19日(日) 北陸近畿エリア会議(京都)

「パパママ・ホットライン」

火 水 木 金 (10時から15時)

076-214-5666

金沢に

世界的な仏教哲学者「鈴木大拙の館」があります。



水鏡の間



思索空間

近くにいってもなかなかきっかけがなかったのですが、お誘いをいただいた機会に、場所の下見を兼ね出かけました^^。

ある日のラジオの投稿から

孫の保育園児に持たせる水筒に、いつものお番茶ではなく、ルイボスティをいれてもたせたそうです。帰ってきた孫がおばあちゃんに『きょうのお茶は上等だったね。でも〇〇ちゃんはいつもの番茶が好き』と言ったそうです。



おばあちゃんを気遣う孫の優しさ！
なんて素敵なんでしょう♡♡
見習いたいものです。人への気遣い、足りてないなあと反省(ー;)



～豊かな子どもの未来のために～
〈子ども夢フォーラム〉

NPO(民間非営利団体)

〒921-8101

石川県金沢市法島町11-8

いしかわ子ども交流センター2階

TEL/FAX 076-214-5680

URL <http://www.yumeforum.org>

E-mail kodomo@yumeforum.org

郵便振替口座 00700-5-46262



〈子ども夢フォーラム〉は、子ども専用電話【チャイルドライン・いしかわ】を実施しています。【チャイルドライン】は、子どもの話に耳を傾け、心に寄り添い、気持ちを受けとめる電話です。

子どもの声からの気づきすることも重要と捉え、

「パパママ・ホットライン」や、

展開しています。



きを大人社会にフィードバック 大人の話を受けとめる「パパ

ママ・ホットライン」や、「パパ子育て講座」などの活動を

同時に他団体とのネットワーク

も大切にしています。子どもだけでなく、親も、自分に自信をもち、夢を抱きながら心豊かに21世紀を生きていくことにつながるよう、サポートしていきたいと思ひます。